

## 防府市庁舎建設 基本構想・基本計画 (まちづくり関連資料)

1. 上位計画における防府市の集約型都市づくりの目標
2. 防府市中心市街地の現況分析
3. 防府市中心部の将来像
4. 防府市中心部のまちづくりの考え方
5. 将来像の実現に向けた取組み方策
6. まちづくりに向けて期待される市庁舎の役割
7. 新市庁舎整備によるまちづくりのイメージ

# 1 上位計画における防府市の集約型都市づくりの目標

## 集約型都市づくりの推進

### ① 駅周辺の一体的な賑わい形成

- 魅力ある高次都市機能の集積した都市核の形成
- 駅を中心に南北市街地が一体となった賑わいある都市空間形成
- 回遊性の向上や周辺施設の連携による賑わい形成による中心市街地の活性化

### ② 居住・生活の場としての再生

- 日常生活に相応しい都市機能を有した職住近接の生活環境の構築
- 安全で安心な災害に強い居住環境の創出

### ③ 交通ネットワークの強化

- 各地域が有機的に繋がった交通ネットワークの形成による市街地へのアクセス向上

### ④ 中心市街地と融合した歴史的文化遺産の活用

- 歴史と文化が感じられる個性あふれる市街地形成
- 観光客の回遊性向上に向けた観光ネットワークの形成

## 【都市計画区域マスタープラン（防府都市計画区域）】 平成24年 山口県

### 豊かな自然・歴史と多彩な交流・文化に満ちた県央部の都市づくり

- 県央部の都市らしい魅力ある商業・業務地の形成**と活力ある臨海工業地の形成を図り、にぎわいのある美しい都市づくりを進める
  - 中心市街地の再構築と活性化を図るとともに、**既成市街地の魅力の向上**と郊外部での市街地拡大を抑制し、**魅力ある都市機能の集積した集約型の都市づくり**を進める
  - 山口市・周南市との都市間交流や産業の振興を支える都市ネットワークの形成を図り、区域を越えた交流と連携の都市づくりを進める
- 主要用途の配置の方針
- **多様な高次都市機能の集積**や港と一体となった整備などを図る
- 市街地における建築物の密度の構成に関する方針
- 防府市中心部の商業地・業務地については、建築物の中高層化による高密度を中心とした土地利用を図る。
- 市街地において特に配慮すべき問題等を有する市街地の土地利用の方針
- 中心市街地の再構築を図るため、**商業・業務、文化施設をはじめとする県央部の都市としての高次都市機能の集積**に努め、土地の合理的かつ健全な高度利用を図る
- 交通施設の都市計画の決定の方針
- 玄関口となるJR防府駅においては、**南北市街地の一体化**と**都市機能の集約化**が進んでおり、今後は、**駅周辺の有効利用**や**接続する街路の整備**を進め、**公共交通の結節機能と都市機能が強化された魅力ある空間**として整備を図る

## 【防府市の都市計画に関する基本的な方針（都市計画マスタープラン）】 平成11年 防府市

### ■北部地域のまちづくりの方針

#### 歴史と共存する魅力ある地域づくり

- ・ **歴史的文化遺産を活用**し、**歴史と文化に彩られた魅力と個性あふれる地域づくり**
- ・ 防府駅てんじんぐちを中心とする中心市街地については、本市はもとより県央部の拠点地域として、既存の基盤整備事業との連携や遊休地の利活用により、**防府駅みなどぐちと一体となったにぎわいある市街地空間**を創出し、**魅力ある中心市街地の形成**を進める
- ・ **居住環境の改善による定住人口の促進**

### ■南部地域のまちづくりの方針

#### 港を活かし産業空間と共存する魅力ある地域づくり

- ・ 防府駅みなどぐちの新市街地については、本市はもとより県央部の拠点地域として、**商業・業務系施設の誘導**を積極的に図り、**防府駅てんじんぐちと一体となったにぎわいある都市空間**を形成

## 【防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略】 平成27年 防府市

### 元気みなぎるコンパクトシティの形成

- 活力ある都市核づくりと地域を繋ぐ交通ネットワーク形成
- 商業、文化、教育などの**都市の生活を支える機能の中心市街地への集積**や**中心市街地と融合した歴史文化資産等の整備**などにより、活力ある都市核を形成するとともに、**都市核と各地域が有機的に繋がった交通ネットワーク形成**を進める

## 【第四次防府市総合計画「防府まちづくりプラン2020」】 平成23年 防府市

### ■商業・サービス産業の振興

- 魅力ある商店街の形成、大規模小売店舗や公共施設等との連携などによる回遊性の向上により**中心市街地の活性化**に努める
- 観光の振興
- 観光客の回遊性の向上と滞在時間の増加を図るため、民間事業者等と連携し、**観光ネットワークの整備**を進める
- 生活交通の充実
- **市中心部へのアクセス向上**に向け、既存施設の有効利用など、需要動向に配慮して駐車・駐輪機能の充実に努める
- 既存の路線バスを補完するコミュニティバスや乗合タクシーなどの新たな交通サービスの導入を進める

## 【防府市景観計画】 平成24年 防府市

- 防府駅てんじんぐちは、本市の玄関口として、アスピラート、ルルサス防府などの**周辺施設と一体となって、活気やにぎわいをもたらす景観形成**を図る

## 【旧防府市中心市街地活性化基本計画】 平成12年 防府市

### 都市型社会に相応しい、防府の“生活都心”の創造

- **日常生活に相応しい都市機能を有した生活圏**の構築
- **バランスの取れた都市機能**（住居、商業、交通、サービス、景観、文化、安全等）を整備
- **安全で安心な災害に強い高品質な都市環境**の創出
- 都市型産業の育成と発展のための**職住近接の生活環境整備**

## 2 防府市中心市街地の現況分析 ～人口～

※旧防府市中心市街地活性化基本計画における計画区域（76ha）を対象に分析を行っている

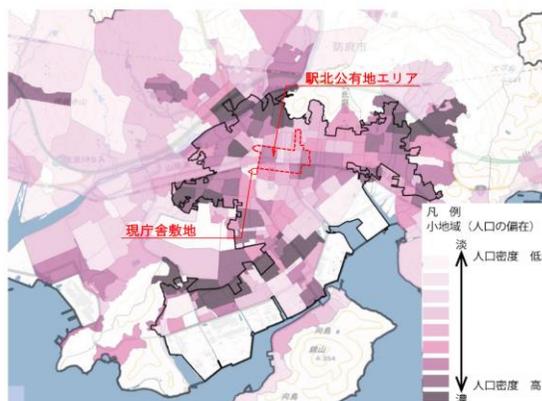
中心市街地における人口は、本市の総人口と同様にほぼ横ばいで推移しているが、郊外地域においては、増加傾向にある。

また、中心市街地においても本市全体と同様に高齢化が進展している。

近年のマンション開発により、駅周辺の人口が増加傾向にあるため、生活の場としての中心市街地の役割も期待される。

### ①人口が増加する郊外地域

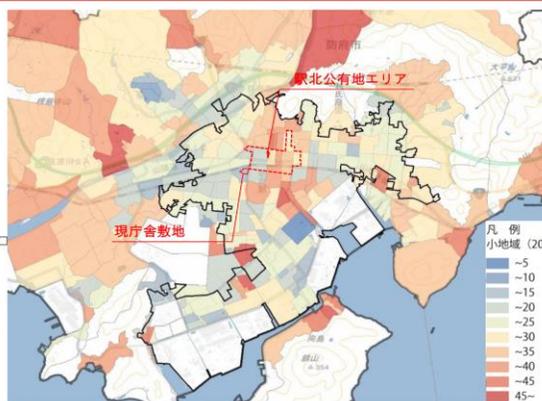
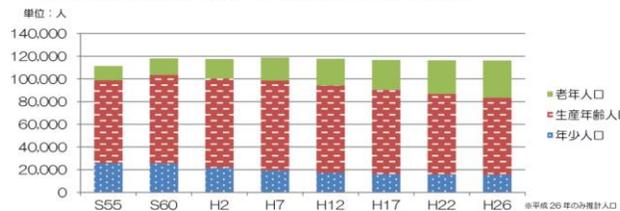
- 住宅地の開発整備により、人口集中地区周辺部の郊外地域を中心に人口が増加傾向にあり、人口の偏りも大きい



### ②高齢化の進展

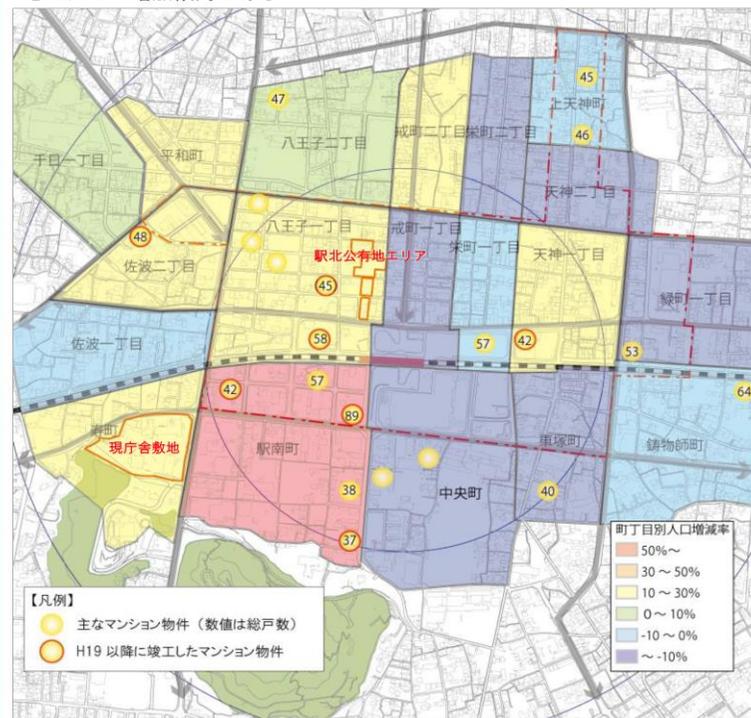
- 市全体の人口は近年ほぼ横ばいであるが、老年人口の割合は年々増加している

- 中心市街地周辺においても高齢化の傾向は高い



### ③まちなか居住の進展による人口回帰

- 近年、防府駅周辺においてはマンション開発が進み、わずかながら駅南を中心に人口が増加傾向にある



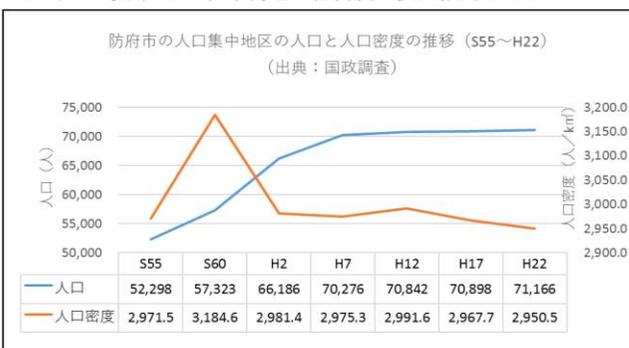
## 2 防府市中心市街地の現況分析 ～土地利用～

人口集中地区の範囲が拡大すると同時に、市民の買物行動は中心市街地から郊外化が進展している。このような状況が一つの原因となり、中心市街地においては、空き家・空き店舗・駐車場が著しく増加し、歯抜け状態の低密度になってきている。

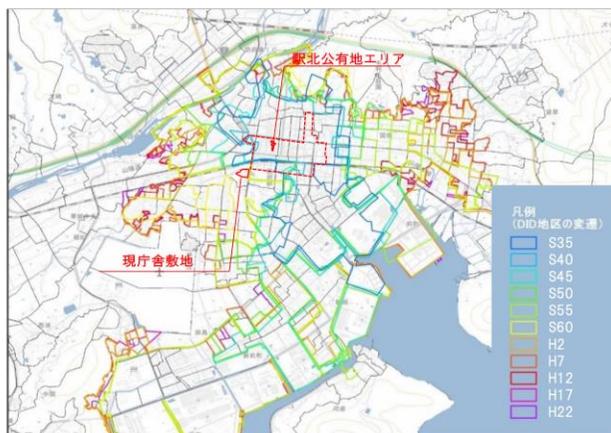
一方で、市内有数の大規模商業施設や公共施設が駅に近接して立地しており、駅周辺の活性化が期待される。

### ①低密度の市街地の拡大

- 人口集中地区の人口、面積ともに増加する一方で、人口密度(2,950人/km<sup>2</sup>)は山口県平均(3,317人/km<sup>2</sup>)を著しく下回る(H22時点)など、市街地が低密度に拡大傾向にある



▲防府市の人口集中地区の人口と面積の推移 (参考：国勢調査)



▲防府市の人口集中地区の変遷

### ②商店街・小売店舗の衰退と大型商業施設の駅前立地

- 中心市街地における買物消費の割合が減少し、市内郊外または近隣都市での買物消費割合が増加している
- 郊外の大規模小売店舗の出店等による買物消費の郊外化に伴い、中心市街地においては、小売店舗等が減少し、空き家・空き店舗が増加し、商店街を中心とした商業機能が低下している
- 商業施設が立地する、駅前及び戒町地区では買物金額が増加していることから、中心市街地における買物行動を支えているといえる



▲購入先別金額割合 (参考：山口県買物動向調査)



▲事業所数(業務含む)の増減率 (H24のH12比)

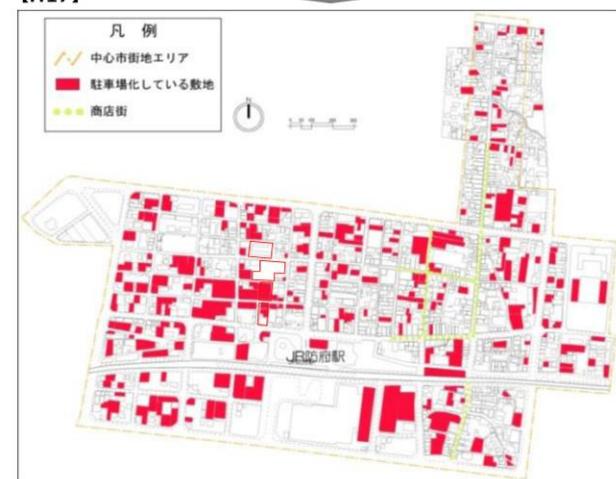
### ③低未利用地の増加

- 小売店舗等の減少に伴い、空地が増加し、駐車場となっている
- また、事業所跡地における大規模な駐車場が数多く存在するほか、小規模な駐車場が分散しているため、歯抜け状態の土地利用となっている

[S55]



[H17]



▲防府市中心市街地の駐車場分布 (出典：鶴心治「人口減少下の地方都市におけるまちづくり手法に関する一連の研究」)

## 2 防府市中心市街地の現況分析 ～交通～

防府市は広域幹線道路網が発達しており、自動車による移動が特に多いことが特徴である。一方で、バスや鉄道といった公共交通機関の利用は減少傾向にある。

今後は、自身での自動車利用の出来ない高齢者等の増加が見込まれ、中心市街地へのアクセス、及びまちなかでの交通のあり方が課題となる。

### ① 中心市街地の交通ネットワーク

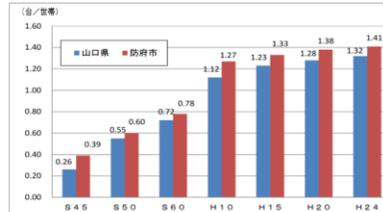
- バス路線の駅南北のネットワーク性が低く、また、駅発着の路線も1時間に1本程度で、バスによる駅周辺のアクセス性が良いとは言えない状況



▲中心市街地周辺の1時間あたりバスの本数

### ③ 高い自動車利用

- 車依存型の生活様式が定着している
- バス等の公共交通に比べて、自動車利用が圧倒的に多く、買物時における自家用車利用の割合は、県内他都市よりも高い

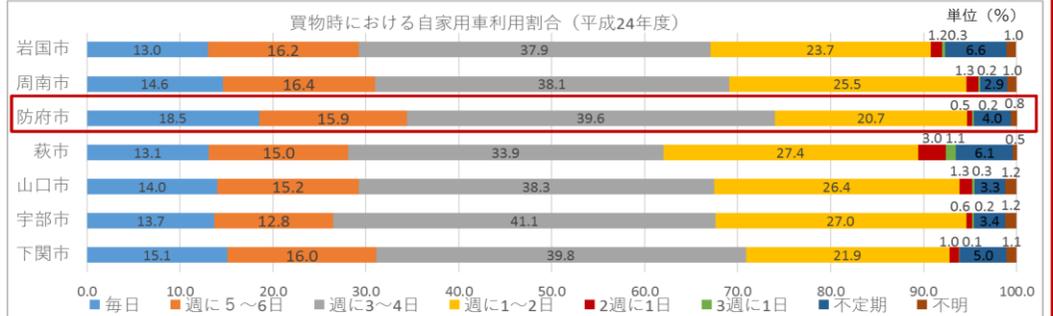


|                 | 徒歩  | 自転車 | 自分が運転する車 | 家族等が運転する車 | 原付・バイク | タクシー | 路線バス | 電車 | その他 | 無回答 | 合計    |
|-----------------|-----|-----|----------|-----------|--------|------|------|----|-----|-----|-------|
| 1. 勤務先          | 10  | 21  | 50       | 19        | 11     | 8    | 4    | 2  | 0   | 0   | 125   |
| 2. 病院           | 66  | 130 | 204      | 172       | 46     | 99   | 28   | 16 | 4   | 4   | 769   |
| 3. 公共施設(重複回答有り) | 38  | 67  | 121      | 47        | 16     | 37   | 13   | 8  | 1   | 0   | 348   |
| 4. スーパーや大型店舗    | 71  | 151 | 263      | 159       | 53     | 83   | 31   | 15 | 3   | 4   | 833   |
| 5. その他          | 8   | 17  | 28       | 16        | 3      | 3    | 1    | 0  | 0   | 0   | 76    |
| 無回答             | 0   | 2   | 3        | 3         | 1      | 1    | 0    | 0  | 0   | 32  | 42    |
| 合計              | 193 | 388 | 669      | 416       | 130    | 231  | 77   | 41 | 8   | 40  | 2,193 |

▲世帯あたりの自動車保有台数

▲外出先別の移動手段(高齢者対象)

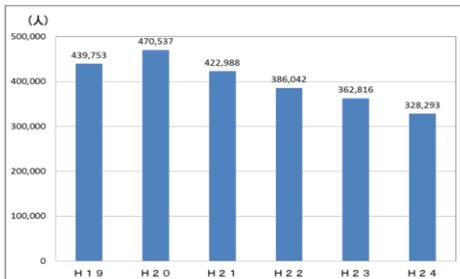
(出典: 第二次防府市生活交通活性化計画) (出典: 第二次防府市生活交通活性化計画)



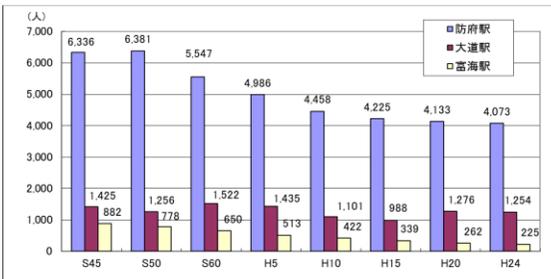
▲買物時における自家用車利用割合(H24) (参考: 山口県買物動向調査)

### ② 公共交通利用者の減少

- バス利用者数およびJR乗車数は年々減少傾向にある



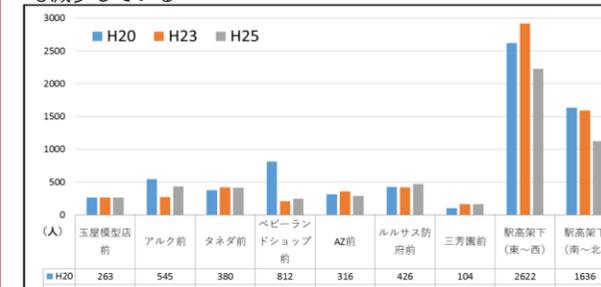
▲防府市の路線バス年間利用者数 (出典: 第二次防府市生活交通活性化計画)



▲駅別の1日平均乗車数 (出典: 第二次防府市生活交通活性化計画)

### ④ 中心市街地の歩行者通行量の減少

- 高い自動車利用や、中心市街地の店舗や買い物客の減少に伴い、駅周辺を中心に歩行者通行量も減少している



▲中心市街地における1日歩行者交通量の推移(防府商工会議所 通行量調査)



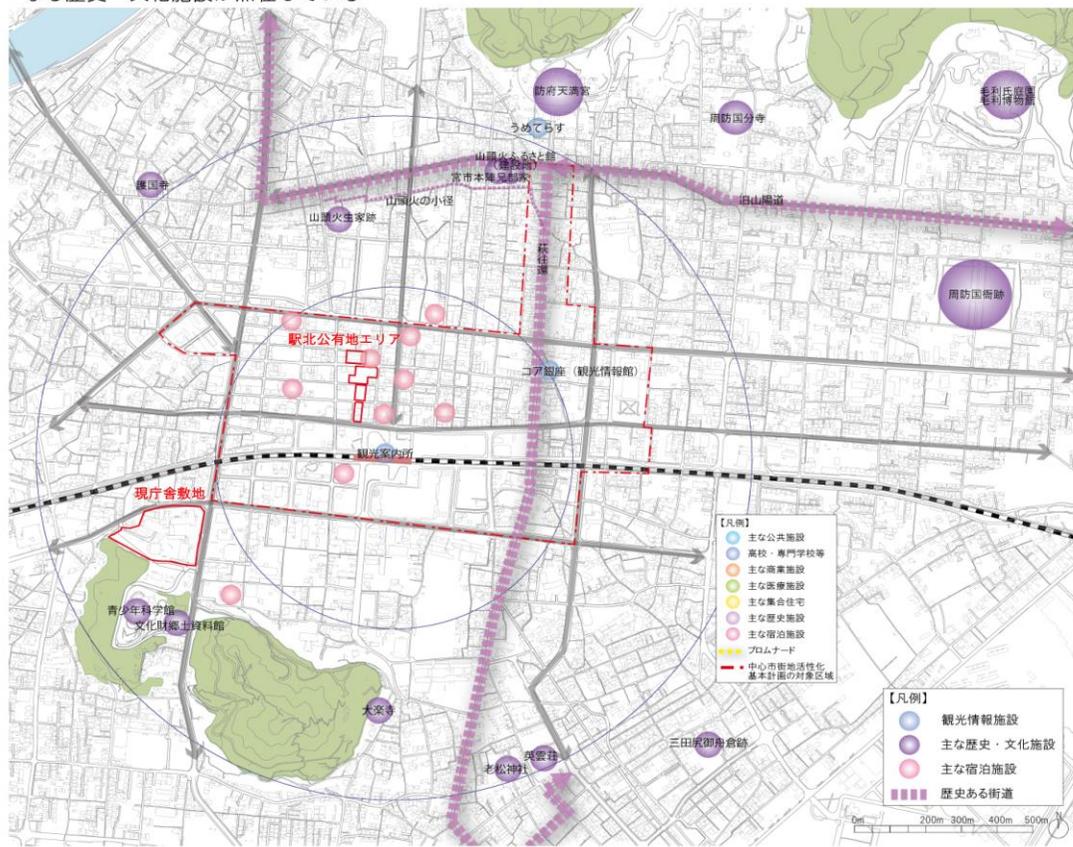
## 2 防府市中心市街地の現況分析 ～観光～

中心市街地の周辺には歴史的文化遺産が点在しており、中心市街地内には宿泊施設も集積している。

ただし、観光客の立ち寄り先は防府天満宮に一極集中しており、中心市街地での滞在や市内全体の回遊性があまりないことが防府市の観光振興における課題となっている。

### ①豊富な観光資源

- 中心市街地の防府駅周辺部に観光情報施設や宿泊施設が集積し、市街地周辺部や郊外に観光資源となる歴史・文化施設が点在している



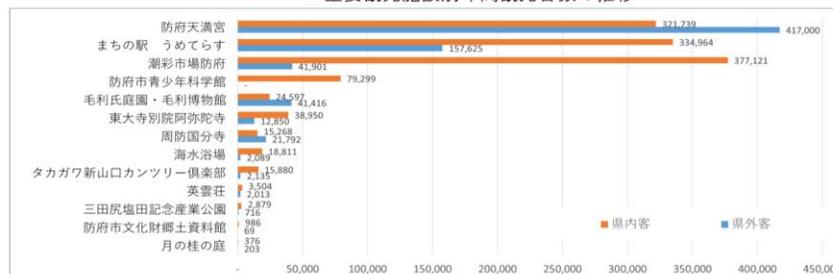
▲防府市中心市街地周辺の主な観光資源と宿泊施設の分布

### ②一極集中型の市内観光

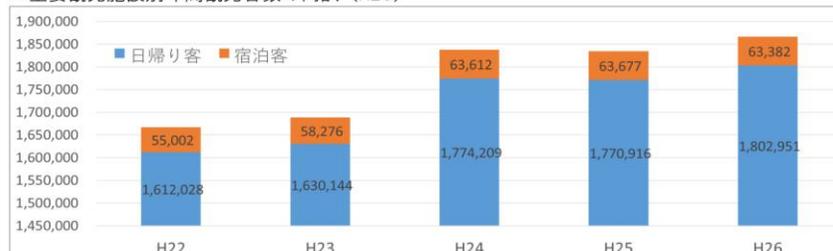
- 観光客の立ち寄り先は防府天満宮に一極集中しており、観光による市内の回遊性は低いといえる
- 観光施設を訪れる観光客の大部分が県内からということもあり、防府市内に訪れる観光客は、ほとんどが日帰り客である
- 宿泊施設や飲食店が多く立地し、本来ならば観光客のにぎわいが期待される中心市街地での観光客の滞在時間は短い



▲主要観光施設別年間観光客数の推移



▲主要観光施設別年間観光客数の内訳 (H26)



▲日帰り・宿泊客数の推移 (出典：第二次防府市観光振興基本計画)

## 2 防府市中心市街地の現況分析 ～みどり～

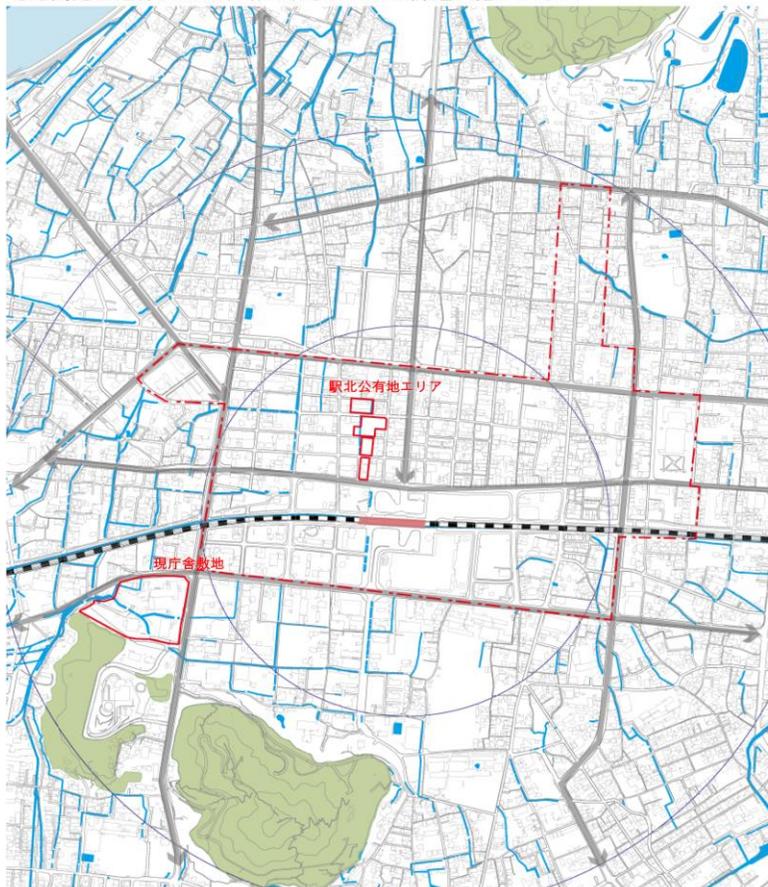
中心市街地の周辺には、桑山や天神山などがあることから、まちなかから緑を感じる事の出来る立地環境にある。

しかしながら、まちなかにおいては、公園が少なく、街路樹整備が行われていない街路もあり、まちなかで身近に緑を感じ、利用できる環境とは言えない。

また、中心市街地の周辺では、以前から生活に密着して形成されていた水路網があることから、豊かな水のまちという特性を持っていると言える。

### ① 佐波川から中心市街地を潤す豊富な水

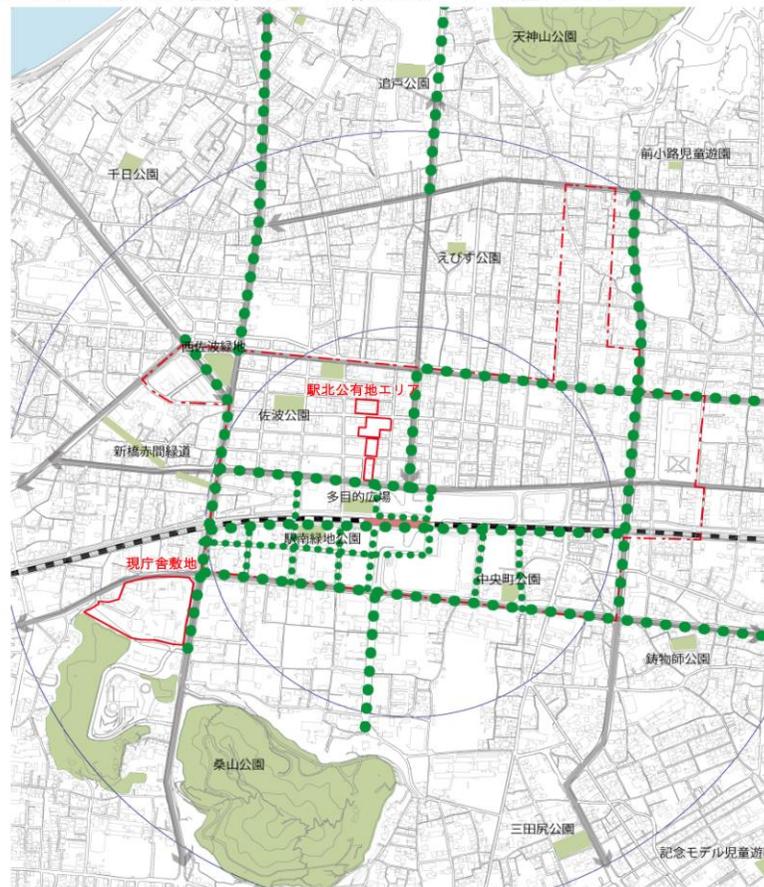
- 市民の生活に密着した水路網が中心市街地周辺にも存在しており、豊富な水が市民生活に潤いを与えている
- 宅地開発の進行による水路の暗渠化などの課題も抱えている



▲中心市街地周辺の水系・水路等の分布

### ② 公園の不足

- 天神山や桑山といった大規模な公園緑地がある
- 防府駅南土地区画整理事業区域においては街路樹整備が施されている
- まちなか全体で見ると街路樹が整備されている路線は部分的であり、全体のネットワーク性が乏しい
- 気軽に利用できるまちなかの公園が少ない



▲中心市街地周辺の緑地・街路樹等の分布

## 2 防府市中心市街地の現況分析 ～まとめ～

### ■ 中心市街地の現況分析

### ■ まちづくりの目標

#### 人口

- ①人口増加が進む郊外
- ②高齢化
- ③住宅開発による中心市街地への都心回帰の機運

中心市街地の人口増加  
高齢化への対応（高齢者も住みよいまちづくり）

#### 土地利用

- ①低密度な市街地の拡大
- ②中心市街地における商店街・小売店舗の衰退と大型商業施設の駅前立地
- ③低未利用地の増加
- ④主要な施設の駅周辺立地

駅周辺の施設の活用  
中心市街地の高密度化  
（低未利用地の活用等）

#### 交通

- ①ネットワーク性が低く、本数の少ない中心市街地周辺の公共交通
- ②公共交通利用者の減少
- ③高い自動車利用
- ④中心市街地の歩行者通行量の減少

自動車利用者への対応  
公共交通の利便性向上  
歩行者が歩きたくなるまちづくり

#### 観光

- ①豊富な観光資源
- ②一極集中型の観光

豊富な観光資源を活かした滞在型観光の推進

#### みどり

- ①周辺のみどりや水路網など中心市街地周辺に残る自然環境
- ②公園・街路樹が少ない

中心市街地周辺に残る自然環境を活用したまちづくり

### 3 防府市中心部の将来像

#### ■ 上位計画における集約型都市づくりの目標

##### 集約型都市づくりの推進

- ① 駅周辺の**一体的な賑わい**形成
- ② **居住・生活の場**としての再生
- ③ **交通ネットワーク**の強化

④ 中心市街地と融合した**歴史的文化的遺産**の活用

#### ■ 中心市街地の現況分析から考えられるまちづくりの目標

人口：中心市街地の人口増加、高齢化への対応（高齢者も住みよいまちづくり）

土地利用：駅周辺の施設の活用、中心市街地の高密度化（低未利用地の活用等）

交通：自動車利用者への対応、公共交通の利便性向上、歩行者が歩きたくなるまちづくり

観光：豊富な観光資源を活かした滞在型観光の推進

みどり：中心市街地周辺に残る自然環境を活用したまちづくり

#### ■ 中心部の将来像

#### ① 多様なニーズに応え、 魅力と利便性の高い都市機能が集積したまち

#### ② 多様な世代・世帯が 住みやすいまち



#### ④ 観光を通じた 回遊と滞在が展開されるまち



#### 利便性が高く、にぎわいがひろがるまち



#### ③ 多様な交通ネットワークにより アクセス・回遊がしやすいまち



## 4 防府市中心部のまちづくりの考え方

居住、商業、交通、サービスの核として  
利便性が高く、にぎわいがひろがるまち

### ① 多様なニーズに応え、魅力と利便性の高い都市機能が集積したまち

○商業、生活関連、市民活動、観光等各種施設の利便性・魅力の向上

### ② 多様な世代・世帯が住みやすいまち

○住宅機能の整備  
○生活アメニティの充実

### ③ 多様な交通ネットワークによりアクセス・回遊がしやすいまち

○まちなかを歩いて回遊する歩行者ネットワークの形成  
○市内外からのアクセス性・まちなかの回遊性を向上する交通システムの整備

### ④ 観光を通じた回遊と滞在が展開されるまち

○求心力の高いまちの顔づくり  
○市内滞在型周遊観光の強化

### ■ まちづくりの現状と潜在力



## 5 将来像の実現に向けた取り組み方策

| 防府市中心部の将来像                                    | 将来像実現に向けた方策   | 中心となって方策を推進する主体イメージ   |
|---|---|---|
| <p><b>①多様なニーズに応え、魅力と利便性の高い都市機能が集積したまち</b></p> | <p>○商業、生活関連、市民活動、観光等<b>各種施設の利便性・魅力の向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活を支える公共施設（子育て支援施設、福祉施設など）や生活関連施設（商業施設、医療機関など）の集積</li> <li>市民が日常的に利用する機能施設の集積立地誘導による利便性の向上</li> </ul>  | <p><b>民</b> 医療福祉事業者、商業施設事業者、商工会議所等</p> <p><b>公</b> 防府市</p>                    |
| <p><b>②多様な世代・世帯が住みやすいまち</b></p>               | <p>○<b>住宅機能の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>若者～高齢者、単身者～家族連れまで幅広い世代が住むことのできる多様な住戸タイプの住宅整備</li> </ul> <p>○<b>生活アメニティの充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様な世代の居住者のコミュニティ形成の場となる憩い・交流空間の充実</li> <li>うるおいが感じられるみどり豊かな空間の確保</li> <li>災害発生時に居住者が安全に避難できる避難施設・救援設備等の確保</li> </ul>   | <p><b>民</b> 住宅開発事業者等</p> <p><b>公</b> 防府市</p>                                  |
| <p><b>③多様な交通ネットワークによりアクセス・回遊がしやすいまち</b></p>   | <p>○市内外からの<b>アクセス性・まちなかの回遊性を向上する交通システムの整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>周辺地域からまちなかへのアクセス性を高めるバス路線等の整備</li> <li>近隣施設間の駐車場の集約化・共同利用化推進による、自動車によるアクセス利便性強化とまちなかの徒歩移動の促進</li> <li>中心市街地内における買物、通勤・通学・通院、観光等を支援する循環バス、乗合タクシーなど交通機関の導入</li> </ul> <p>○まちなかを<b>歩いて回遊する歩行者ネットワークの形成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民利用の高い主要な施設間をつなぐ歩きやすい歩行者空間の整備（歩道整備等による歩行者空間の拡充）</li> </ul> | <p><b>民</b> バス事業者、タクシー事業者、駐車場管理者等</p> <p><b>公</b> 防府市</p> <p><b>公</b> 防府市</p> |
| <p><b>④観光を通じた回遊と滞在が展開されるまち</b></p>            | <p>○求心力の高い<b>まちの顔づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防府を象徴する拠点・空間づくり</li> </ul> <p>○<b>市内滞在型周遊観光の強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防府駅、中心市街地内の宿泊施設と市内観光拠点とのネットワーク強化</li> <li>交通拠点となる防府駅周辺における市内周遊観光のPR強化</li> </ul>  | <p><b>民</b> 観光協会、商工会議所、観光施設、宿泊施設、商業施設等</p> <p><b>公</b> 防府市</p>                |

## 6 まちづくりに向けて期待される市庁舎の役割

### 市民の憩い・交流空間

市民活動やコミュニティ形成に寄与する**交流や活動の場を提供**し、日常的にまちなかで人が集まる空間を創出する



○実現例○

市民が憩うことのできる広場（屋内・屋外）、ホール・市民活動スペース等の整備

### まちの顔

まちなかへの愛着と求心力を高めるまちのシンボル



○実現例○

- ・駅前等視認性の高い立地環境
- ・まちを象徴し愛着が持たれるデザイン・空間づくり
- ・地場材の活用

## 市庁舎整備に求められる機能

### 誰もが利用しやすい市庁舎

**関係行政機関、商業施設、公共施設、教育施設、オフィス等と近接**し、徒歩生活圏のなかで日常的に利用しやすい



○実現例○

駅や商業施設など多くの市民が集まる施設と近接した立地

### 安全・安心な暮らしを支える市庁舎

- ・まちなか居住者に加えて、駅利用者、買い物客、就業者、通学者、観光客など、**多くの人々が安全に避難・待機できる**
- ・**関連機関との連携**が図れ、市民に正確な情報提供や安全な避難場所、十分な物資の提供が出来る



○実現例○

- ・災害時の対応スペース
- ・備蓄倉庫・救援設備の設置
- ・災害支援施設（医療施設、警察署、消防署）等と近接した立地環境

### 交通アクセスの充実

自動車利用者のみならず、鉄道やバスなど公共交通利用者、自身での自動車移動が困難な学生や高齢者など、**様々な交通利用者がアクセスしやすい**



○実現例○

駐車場・駐輪場の整備、駅に近接した立地、バス停の設置

### 市内観光の情報発信

国内外から訪れる観光客に対しても**防府市をPRし、市内回遊観光へと誘導**する



○実現例○

循環バス等の活用や宿泊施設との連携による市内観光回遊の推進（観光協会、宿泊施設、観光施設、交通事業者等）において、まちなかの情報発信拠点として市庁舎を整備

# 7 新市庁舎整備によるまちづくりのイメージ ～現庁舎敷地～

## ■ 現庁舎敷地の敷地特性



### ○ 自然を感じられる桑山に近接

- ・平野部に広がっている市街地の中で、自然環境を身近に感じることの出来る桑山に近接している



### ○ 人口増加が進む駅南地区に近接

- ・駅南においては特に住宅開発が進み、居住人口が増加
- ・近隣居住者の憩いやリフレッシュの場としての役割が期待される



### ○ 官公庁、文化・教育施設の集積

- ・県総合庁舎などの官公庁のほか、中学校・高等学校や青少年科学館など文化教育施設が集積
- ・官公庁利用者や中高生、子ども連れなどの日常的な利用が期待される



### ○ 街路樹が充実している駅南地区

- ・防府駅南土地区画整理事業により整備された街路においては、沿道に街路樹が整備され、中心部で特に緑が多い街区を形成している

## ■ 現庁舎敷地における市庁舎整備によるまちづくりのイメージ

### 市民の憩いや育みの中心となるみどり豊かなアメニティ空間の形成



#### 【期待される市庁舎の役割】

#### 豊かなアメニティの基点となる市庁舎

- 日常生活の中で、市民がうるおいや安らぎを感じられるアメニティ空間となるまちなかのみどりの基点

#### 官公庁集積の中核となる市庁舎

- 官公庁の集積による高い利便性と非常時の連携を図ることのできる、防府市の行政の中核を形成

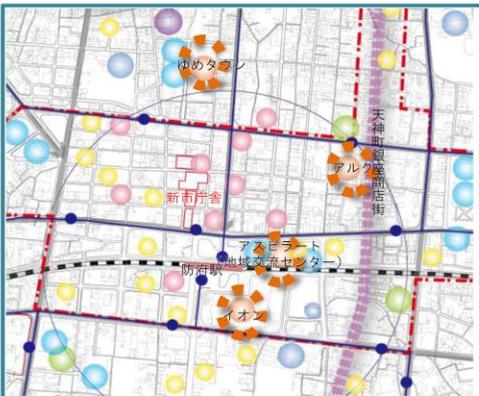
#### 市民の憩い・交流空間となる市庁舎

- 市民が、自然や歴史・文化に触れることができる交流空間
- 青少年科学館や桑山などと一体で、子どもたちが豊かな心を育む交流空間



# 7 新市庁舎整備によるまちづくりのイメージ ～駅北公有地エリア～

## ■ 駅北公有地エリアの敷地特性



### ○ 駅前立地

- ・ 駅からアクセスしやすく、視認性の高い立地

### ○ 大型商業施設に近接

- ・ 市内有数の大型商業施設が駅前に立地しており、市内郊外や市外からも多くの買物客が集まる



### ○ 市民活動施設の集積

- ・ アスビラートやルルサス内の図書館、地域協働支援センターなど市民活動や文化活動の中心となる公共施設が近接している



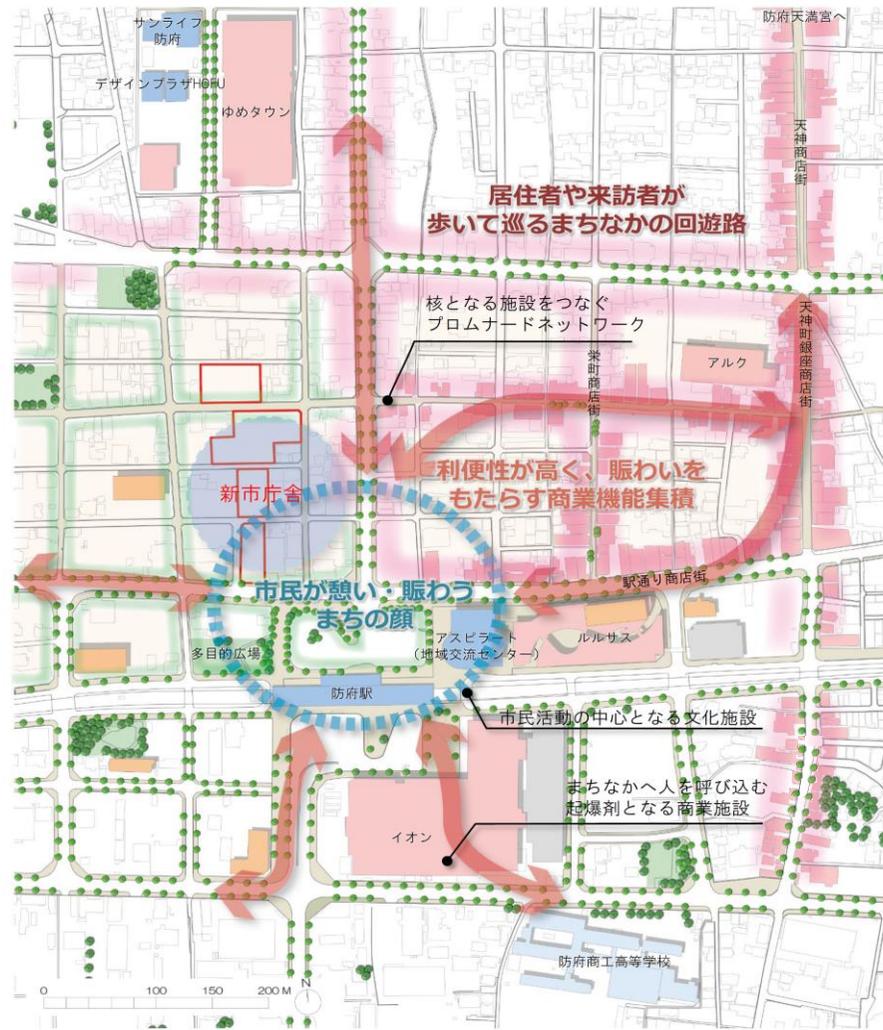
### ○ 歩行を促すプロムナード整備

- ・ 商店街や駅周辺の歩行空間の舗装整備等が行われ、歩きやすいまちづくりが図られている



## ■ 駅北公有地エリアにおける市庁舎整備によるまちづくりのイメージ

### まちなかの賑わいと回遊の核となる駅前の顔づくり



### 【期待される市庁舎の役割】

#### まちの顔となる市庁舎

- 駅や近接する公共施設と一体的に立地し、駅からの視認性が高いことにより、まちの求心力を高める

#### 市民の憩い・交流空間となる市庁舎

- 近隣に住む方や、近隣の商業施設に買物に来る方、周辺の公共施設を利用する方、駅利用者が日常的に集う
- 多目的広場や周辺の公共施設との一体的利用により、まちのイベント開催の拠点となる
- 地域交流センターや図書館などの周辺の公共施設と合わせて、市民の日々の活動の拠点となる



#### 市内観光・まちなか回遊の基点となる市庁舎

- 駅前におけるまちの情報発信の場として、市内の観光地に来訪者を誘導する
- 市民の利用の高い商業施設や商業施設と一体であることにより、まちなかの利用を高め、周辺施設の利用やまちなかの回遊を促進する